



国際ロータリークラブ第2620地区 2023-2024年度

RI会長 ゴードンR. マッキナリー

会長 竹田 浩富 幹事 伊原 謙治

朝霧アリーナより



竹田 浩富 会長

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
 事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
 TEL.0544-23-2122 FAX 0544-23-2122 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.31 通算 1562 号 2024年4月12日(金)

♪Rotary Songs 我等の生業

ゲスト・ヴィジター

富士宮市長 須藤秀忠様

会長挨拶 会長：竹田 浩富 君

本日は、ゲストとして富士宮市長須藤秀忠様をお迎えし、富士宮市が町作りになんか力を入れているか、また将来どのようなものにして行くことをお聞きしたいと思っております。

さて、マイナンバーカードはすでに取得されていると思っておりますが、マイナンバーカードのコンテンツの一つである健康保険証としての使用はどうでしょうか。マイナンバーカードを健康保険証として使う「マイナ保険証」については、国家公務員全体では昨年11月分の利用率でわずか4・36%だったそうです。官庁の中で最も低いのは防衛省で2・50%。今年12月に現行保険証は廃止されることが決まっております、担当の厚生労働省は利用促進を訴えていますが、足元の国家公務員の利用がおぼつかない状況となっております。

マイナ保険証の利用率は、医療機関が受診者の医療保険の加入情報などをオンラインで確認することに使われますが、マイナ保険証が使われる利用率は昨年4月の6・3%をピークに12月まで8カ月連続で低迷し、11月は4・34%だったということです。

朝日新聞は、国家公務員とその家族が加入する国家公務員共済組合のマイナ保険証の利用率を調査した厚生労働省の文書入手して、新聞に載せました。

文書には昨年11月の利用率が記されており、省庁別ではマイナンバーカードを所管する総務省が6・26%

で、内閣府や農林水産省など4省庁が5%台。文部科学省や法務省は4%台、外務省は3・77%、そして、すでに述べましたが最も低い防衛省は2・50%でした。マイナ保険証を所管する厚生労働省ですら4・88%でした。この結果を見てみると「マイナ保険証」を推奨している国家公務員ですら、この状況ですから一般の方々に至っては、マイナ保険証に変えるにはまだまだ時間が掛かるのではないかと思います。私もそのひとりですが、安心してマイナ保険証を使える次期が早く来ればと思います。

幹事報告

幹事 伊原 謙治 君 *

*別紙幹事報告参照 ・5月11日(土) 岡谷エコーロータリークラブとの合同例会が行われます。参加登録をお願いします。ご家族の参加も出来ますので登録して下さい。・台湾東部地震被害への義援金要請が2620地区より来ています。来週と再来週に義援金を受け付けますのでご持参下さい。・4/26(金)の例会は12:30点鐘の例会となります。・(社会奉仕委員会/大谷裕也君)来週19日は朝霧アリーナでのミツバツツジ植樹を行います。例会点鐘は12:30です。11:00からメンテナンス作業を行いますから奉仕できるかたはお集まり下さい。なお雨天の場合は中止になります。

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	22	21	16	6	0	76.2%

欠席者：宇佐美量三君※ 外木規之君※ 仲亀秀樹君
 早川英寿君 近藤憲司君 渡邊奈津実君

【会報委員会】 委員長：貫名英舜

委員： 後藤憲治 近藤憲司 片岡博昌 早川英寿

本日のお祝い

会員誕生日 大谷裕也君 s56. 4. 15

結婚記念日 若林眞治君 s49. 4. 13

スマイル

- 結婚記念日祝に感謝。50年になります…若林眞治君
- 久しぶりの出席です…加藤康雄君
- 久しぶりの出席です…宇佐美量三君
- 市長ご来訪を歓迎します…伊原謙治君
- 市長さんの講話に期待…石田道彦君
- 市長、講話をよろしく…片岡博昌君
- 昨日の5クラブ親睦ボーリング大会への参加された会員諸氏に感謝…竹田浩富君
- 若林眞治君の5クラブ親睦ボーリング大会、見事優勝を祝して…後藤憲治君
- 誕生日祝いに感謝。健康に不調なく無事に厄年を過ぎることができました。…大谷裕也君

本日のイベント 市長講話

富士宮市長 須藤秀忠様 *講話抄録



《*資料配付「富士宮市の主要事業について」》

富士宮市は「世界遺産の町作り」をメイン・テーマに、特に、富士宮浅間大社から富士山世界遺産文化センターまでの整備を重点項目にあげて取り組んでいます。神田川の湧水の「清流の美」を中心に、「庭園」の整備をして、文化センター→浅間大社→富士山が直線軸で観望できる「空間」を作り出すというものです。具体的には、用地購入、遊歩道の整備、また、交番の転地も企画しています。これに旧明日香から北側り歩道整備、そして、軸の西側の江戸屋がカフェベーカーリーを作って営業を開始しようとしています。これらを一体として、富士宮市の中心地としての「門前町」としての町作りをして、多くの観光客を呼び込み、経済を含めて活性化を図りたいと思います。

次に、当市の観光資源の一つである白糸の滝周

辺整備の事業を始めています。特に、音止めの滝に関して、富士山の眺望をするための事業をすることになりました。かつては、音と止めめの滝から富士山がまっすぐに眺望できたのですが、戦後植えていた植栽が生長して富士山が見えなくなっていました。これを何とかしようという試みです。具体的には植栽の伐採と展望台の整備を考えています。また、滝まで下りて行くことが高齢者やハンデのある方に難しいことを考慮して、昇降機を付けることができないかを国の関係部局として相談しています。

次に、公園や交流センター等の公共施設建設、整備事業についてです。富士宮市のふるさと納税(ふるさとチョイス)が非常に好調で、予想以上の応募をいただいております。この潤沢な資金を得たことで、より高質な整備事業の遂行が可能になっています。地域の住民対象の公民館機能を持つ交流センターを旧富士根地区と南部に創設することがすすめられています。また、城山公園の坊球フェンスの設置、外神東公園に複合遊具の設置、南部では明星山公園に駐車場・トイレの改築の事業を行っています。

教育・福祉・文化事業に関しては、子ども医療費完全無償化、東小学校体育館改築、富士見小学校改築、黒田小学校体育館・プールの改築、芝川小学校校舎改築などを推進しています。また、市民文化会館も開館から40年が経過し、耐震補強工事、長寿命化工事などを行わなければなりません。特に、大ホールの座席配置については、1200席を800席として現在よりゆったりとしたものにしたいと考えています。

次に、富士宮市は産業の育成にも取り組んでいます。工業団地の整備事業を民間業者と協議しながらすすめています。新しく設置した富士山南陵工業団地には、新しい物作りを目指す優良企業の進出してきており、9区画が埋まりました。雇用の点でもまた住民の増加という点でも富士宮市にとって有意義な方向に進んでいると考えています。

さて、今年一月一日に起こった能登半島地震への災害対応の派遣事業ですが、時間の都合で割愛します。資料に一覧を載せて置きましたのでご参照下さい。以上市長としての報告でした。